

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 573 号	氏名	岡田 覚丈
学 位 審 査 委 員		主 査 弦本敏行	
		副 査 前村浩二	
		副 査 酒井英樹	
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、間葉系間質細胞（MSC）の脂肪化に着目し、関節リウマチにおける骨髄浮腫の病態を解明しようとしたもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 MSCの脂肪化誘導培養を行い、各種の脂肪化マーカーおよびサイトカインを定量的に評価し、またスクラッチテストで細胞遊走能を評価したもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、炎症性サイトカインはMSC脂肪化を抑制すること、またMSCの脂肪化によりサイトカイン分泌能およびその遊走能が低下することが示され、今後の関節リウマチの病態解明・治療法開発への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は関節リウマチ研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			